

参加費
無料

第2回 福岡大学カーボンニュートラル推進拠点シンポジウム

カーボンニュートラルの実現に向けた グローバル連携



シアトル大学(アメリカ)
環境正義持続可能性センター長・教授

フィリップ・トンプソン 招待講演



シェフィールド大学(イギリス)
グランサム持続可能未来センター 副所長・教授

レイチェル・ロスマン 招待講演



カーティン大学(オーストラリア)
工学部長・教授

ヴィシュヌ・パリーク 招待講演



公益財団法人 米日カウンシル—ジャパン
TOMODACHI イニシアチブ プログラムマネージャー

朝倉 愛以 取組紹介

日時

令和5年

9月30日 土

14:00~17:00 受付 13:30~

会場

福岡大学病院
福大メディカルホール

▶ <https://www.hop.fukuoka-u.ac.jp/access/>



開催方法

対面方式とオンライン(Zoom)方式のハイブリッド開催

※状況により、オンライン開催のみとなる場合があります。

定員:対面300人、オンライン500人(先着順受付)

日英同時通訳あり

申込方法

WEB申込フォームによる事前申込制

下のURLまたは右のQRコードから、申込フォームにアクセスし、必要事項をご入力の上、お申し込みください。

▶ <https://forms.gle/Gz6ZLLaKwf8XkrgU6>

申込締切 令和5年9月29日(金)

※ お申込み人数には制限があります。定員に達し次第締め切りとなります。



主催

福岡大学

後援

福岡県、福岡市、在福岡米国領事館、福岡日米協会、公益財団法人米日カウンシル—ジャパン、福岡日英協会、福岡日豪協会、九州国際学生支援協会、学校法人福岡国際学園福岡インターナショナルスクール

お問い合わせ先

福岡大学 産学知財課 CN推進担当
(sanchi@adm.fukuoka-u.ac.jp)

福岡大学カーボンニュートラル推進拠点ウェブサイト▶
<https://www.fukuoka-u.ac.jp/carbon-neutral/>



福岡大学カーボンニュートラル推進拠点シンポジウム

◆本シンポジウムの開催にあたって

地球温暖化という世界規模の課題に対応するとともに、我が国が目指す2050年のカーボンニュートラル(CN)社会の創生に向けて、本学では昨年4月に「福岡大学CN推進拠点」を設置し、CN推進プロジェクトが始動しました。今回は、『カーボンニュートラルの実現に向けたグローバル連携』をテーマに、シアトル大学、シェフィールド大学、カーティン大学から研究者を招き、脱炭素社会に向けた海外の事例を紹介し、また、次世代リーダーの育成に向けた取組紹介や本学学生による海外研修報告、対談等のプログラムを通じて、今後のグローバル連携の在り方を探ります。次代を担う学生の皆さん、CNに向けた取組に関心をお持ちの方々など多数のご参加をお待ちしています。

▼プログラム

14:00~14:05 **開会挨拶** 福岡大学 学長(CN推進拠点長) 朔啓二郎

14:05~14:10 **来賓挨拶** 在福岡米国領事館 首席領事 チュカ・アシーケ

14:10~15:30 **講演** **カーボンニュートラルの実現に向けた活動紹介**

I. シアトル大学 環境正義持続可能性センター長・教授 フィリップ・トンブソン

講師紹介 有害廃棄物処理工学および飲料水・汚染水処理工学が専門、環境工学・経済学コースの講義も担当。最近では、世界で最もサステナブルな建物の一つであるブリットセンターの浄水・排水処理システムの性能評価を実施。嫌気性消化装置の安定性や発展途上国のための代替上水浄化システムの有効性等に関する研究に従事。

II. シェフィールド大学 グランサム持続可能未来センター副所長・教授 レイチェル・ロスマン

講師紹介 持続可能なプロセスとクリーンエネルギーシステムの開発・解析が専門。最近では工業分野の脱炭素化、水素製造、二酸化炭素利用、プラスチックの再利用等の研究を推進。持続可能な未来を実現するためには、インクルージョン(包摂)とダイバーシティ(多様性)が極めて重要であると確信している。

III. カーティン大学 工学部長・教授 ヴィシュヌ・パリーク

講師紹介 教育成果の向上に焦点を当てた工学部のカリキュラム改編作業を主導。以前は西オーストラリア鉱山学校(鉱物・エネルギー・化学工学)の校長としても活躍。専門はプロセスシミュレーションと設計。2019年、研究と卓越した学術的リーダーシップが認められ、ジョン・カーチン特別荣誉教授の称号を授与された。

IV. 福岡大学 工学部 教授(CN推進拠点 実務責任者) 山辺 純一郎

15:30~16:00 **取組紹介** **次世代リーダーの育成に向けた活動**

I. カーボンニュートラルにおける米日カウンシル—ジャパンの活動と責任

公益財団法人米日カウンシル—ジャパン プログラムマネージャー 朝倉 愛以

講師紹介 日米の国際ブランドホテルで15年以上の営業経験を持つ。ホスピタリティ業界や日米バイカルチュラル企業での経験を活かし、次世代に向けたプログラムを推進。今回は、米日カウンシルとTOMODACHIイニシアチブが行う気候変動と持続可能性に対する取り組み等を紹介する。

II. 国際エネルギー機関(IEA)における研修報告

福岡大学工学部4年次生 新垣 美奈、山田 海空

福岡大学人文学部3年次生 橋本 さらら

III. シアトル大学における研修報告

福岡大学工学部4年次生 馬場 世奈

16:05~16:55 **対談** **グローバル連携に向けた今後の課題**

【登壇者】

シアトル大学 教授 フィリップ・トンブソン(講演者)

シェフィールド大学 教授 レイチェル・ロスマン(講演者)

カーティン大学 教授 ヴィシュヌ・パリーク(講演者)

福岡大学工学部 教授(国際センター長) 三島 健司

【ファシリテーター】

福岡大学工学部 教授 山辺 純一郎(講演者)

福岡大学法学部 教授(CN推進拠点 国際連携チーム長) ステファニー・ウエストン

16:55~17:00 **閉会挨拶** 福岡大学 副学長(CN推進拠点 統括責任者) 森山 茂章

《司会進行：福岡大学 研究推進部 准教授(CN推進拠点コーディネーター) 緒方 道子》



シンポジウムについてのお願い

本シンポジウムへの申し込みは先着順となっておりますので、お早めのお申し込みをお願いいたします。記録、広報などを目的として、シンポジウムの様子を写真や動画で撮影する場合があります。あらかじめご了承ください。内容等は変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。

オンライン参加についてのお願い

オンラインで参加の場合は、申込フォームに記載の留意事項をご確認の上、お申し込みください。